

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

# 教育いちかわ



市川市教育振興基本計画 ~次のような目標を掲げています~

### 子どもの姿

自分や他人を大切にし、社会の中でたくましく生きていくことのできるこどもを育てる

### 家庭・学校・地域の姿

自らの役割と責任を担いながら、たがいに連携して教育の向上に取り組む家庭・学校・地域を実現する

### 市川の教育の姿

教育環境の整備を図り、質の高い市川の教育を推進する

## 市川の教育の「これから」を語ろう

市川市では、「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」を基本理念として、教育の振興を図っていきます。今回は、5人の教育委員に、「大切にしていきたい考え」について語っていただきました。

### 教育委員会の役割をしっかりと果たします

教育は、児童生徒のため・家庭のためにあります。そこに視線を置いた教育を展開し、家庭の教育力の向上を目指します。教育の最前線は、学校の先生方です。先生方が活動しやすくなるのが教育委員会の役目だと思っています。(宇田川委員長)



### 全人的な教育を重視します

競争し合う社会から、助け合う社会を目指して……。学業だけに偏重しない、全人的な教育を重視する「教育市」を目指したいと思っています。(吉岡委員)



### 保護者の目線を大切に...

子どもが安心して学校に通い、保護者も安心して通わせることができることが第一です。保護者の目線を大切に教育環境を整えていきたいと思っています。(中村委員)



### 穏やかな心を育む教育を



子どもたちが、「また明日学校に行きたいな」という教育を目指したいと思います。人それぞれ違う。だから良いのです。お互いを認め合う、穏やかな心を育む教育を展開したいと思っています。(五十嵐委員)

### 市川教育の良さを継承し更なる発展を

保護者をはじめ、市民の声をふまえ、これまでの市川教育の良さを継承し、不易と流行を重んじ、子どもを中心に据えた学校教育活動が展開できるように一意専心努めて参りたいと思っています。(田中教育長)



**現** 在の初等中等教育や社会教育などの教育行政は、国が定める基本的な枠組みの下で、都道府県や市町村が主体となって実施しています。

その中であって、教育委員会は、地方における教育行政の担い手として、重要な役割を果たしてきています。

**教** 育委員会は都道府県や市町村などに、首長から独立した合議制の行政委員会として設置されています。この制度は、教育行政の中立性や継続性、安定性を確保するとともに、公正中立な意思決定や住民意思を反映するため、戦後の教育制度改革の中で導入されました。

**市** 川市教育委員会は、現在、市長に任命された5人の教育委員によって組織されており、本市の教育に関わる様々な意思決定を行っています。

### ◆ポイント解説◆ 教育委員会の組織

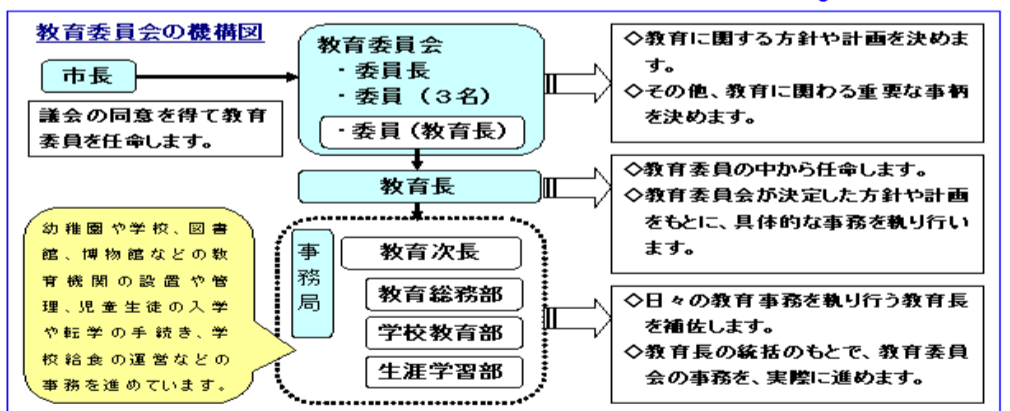
教育委員長は教育委員会の代表であるのに対し、教育長は教育委員会の権限に属する事務を執り行う責任者になります。教育委員会の下には、教育長がおかれ、さらに教育長を補佐する組織として、教育委員会事務局がおかれています。

教育長は、教育行政の専門家としての立場から教育委員会に助言を行うとともに、事務局を指揮監督します。以下に市川市教育委員会の機構図を紹介いたします。

**第1回「市川市教育振興会議」を開催!**  
市川市教育委員会では、専門的かつ幅広い立場から意見を求めるために、「市川市教育振興会議」を設置しています。平成21年度の第1回会議では、「基本計画」の理念を実現するための具体的な方策について、幅広い観点から検討していただきました。今年度の委員は下表のとおりです。会議は傍聴が可能です。希望される方は、市川市のWEBページをご覧ください。

氏名	役職名
◎大熊 徹	学識経験者 東京学芸大学教授
中田 洋二郎	学識経験者 立正大学教授
渡邊 智子	学識経験者 千葉県立保健医療大学教授
油井 宏子	学識経験者 NHK学園講師
○横田 恒幸	教育関係者 市川市立八幡小学校校長
田邊 美代子	教育関係者 市川市立塩焼幼稚園園長
松永 智子	幼児・児童・生徒の保護者(幼・小・中・特支)
青柳 圭子	幼児・児童・生徒の保護者(幼・小・中・特支)
角谷 好枝	地域の代表
伊藤 良男	地域の代表

※ ◎は座長、○は副座長(敬称略)



[教育政策課・教育センター]

### 市川市教育委員会と聖徳大学との協定締結式



協定書を手にガッチリ握手する田中教育長と川並理事長・学園長

6月3日(水)、市川市教育委員会としては初めてとなる大学との協定締結式が行われました。

この協定は、市川市教育委員会と聖徳大学が相互に連携・協力し、市川市教育の充実・発展に寄与することを目的としています。

聖徳大学は、「教育系」の大学で、既に7万人の卒業生を社会に送り出し、その約8割が幼稚園・小学校・保育園で勤務しています。

川並理事長・学園長の挨拶では、聖徳大学の建学の精神に触れ、「心を大切にした教員」の育成が大事であると語られました。一方、田中教育長は、「更に幅広く、教員の成長や今日的課題の追求、支援のあり方の研究、幼・小の連携などを視野にいれて取り組みたい」と協定を具体化する意欲を語りました。

双方のつながりは、聖徳大学の大学生が、不登校児童生徒の家庭訪問に協力していただいたことに始まります。今後は、具体的な連携の手立てを見つけ出し、共に発展することが期待されています。 [教育センター]

### シリーズ(1) 美しい日本語 ～人をつなぐ 未来へつなぐ～

読んだ本をいったん自分で消化して、心から湧き出る自分の言葉を肉声で語る。「語り」は、語り手と聞き手が一体になる瞬間があるという。「語り部サークル 根っここの会」で活動を続け、今年で10周年を迎えた松本美雪さんにお話を伺った。

#### 「語り」との出会い

「語り」との出会いは、富貴島小学校で退職を間近に控えた最後の朝礼で、全校の児童を前に、「拾ったこぎつね」を語ったことに始まる。雨あがり水たまりが残るグラウンド。3分間、言葉が口から流れ出るような不思議な感覚だったという。全校児童、そして先生方までもが聞き入った姿は、語り手の松本さんの記憶の中に今でも鮮明に残っているとのこと。

退職後、全国でも先駆的な「読書指導員」の第1号として真間小に赴任された。そこでも読書感想文の指導をはじめ、「ことば」と関わりを持ち続け、十数年に渡り読書教育の推進に努めた。当時の関校長先生は、子どもの感性、心の動きを見事にとらえ、それに合わせて読み聞かせる松本さんの心配りを、「本と読み手の心聞かせ」と表現されたほどである。

(「花・音楽・読書で生きる力を：山口重直著」から引用)



#### 「語り」を広げ、「語り部サークル」へ

松本さんの活動は、自校だけに止まらず、市内外の小学校・家庭教育学級にも広がった。生の語りの言葉やぬくもりが、未来を担う人たちへの素敵な贈り物となると信じて、活動を続けられた。

読書指導員を退かれた後、公民館で「語り」の講座をしたことがきっかけとなり、約25名の会員とともに「語り」のサークルを立ち上げるようになった。サークルとしての目標を「語りの場を広げ、語りの層を深めよう」とし、学童保育・コミュニティクラブなどでも活動を継続されている。



三中コミュニティクラブ「遊びの広場」の「語り」シーンと静まり返り、肉声が生みわたっていく

その他、学校の授業にも参加し、担任の先生と協力しながら教科との関連の中で「語り」を伝えていらっしゃる。

#### 「語り」がもつ魅力・・・

お話の最後に、「語り」のもつ魅力について語っていただいた。「人の話を聞くことは、人の気持ちを考えることにつながり、ひいては、生きる力をつけていくことになる。現代こそ、語る生の声と言葉が必要とされている。『語り』が持つ隠れた力を信じ、語り続けていきたい。私たちには、次の世代を育てていく責任があるのだから」松本先生の心には、今なお、熱い思いがたぎっていた。

[指導課・教育センター]

◆お知らせ◆ 7月18日(土)13:30～ 市川市中央公民館において、「根っここの会」の10周年の会が行われる。(入場無料)

### 米っ人くらぶにかける思い

米っ人くらぶ 藤間信夫  
会長にお話を伺いました。



米っ人くらぶは、今年で9年目。都市化の進む市川において貴重な里山を守り、親子で一緒に行う稲作体験を通して多くの親子に「生きる力」を育んできた。

#### どのような経緯で米っ人くらぶができたのですか

子どもだけでなく、親子で自然体験できる場がほしい。自然体験をするなら市川に少なくなっている水田でさせたい。こんな思いが米っ人くらぶ事業を立ち上げるきっかけとなりました。

そこで、市川北高の裏の遊水地(以前は水田)を整備して水田を作り、親子で稲作体験をできるようにしました。これには地域、農協、地元協力会、IJC、教育委員会などの多くの方の尽力があつて環境整備がされました。

#### 名前の由来を教えてください

はじめは「米っ子」でした。しかし、親子で体験することの意義を含めて「米っ人」としました。子は、親の姿を見ることで手本にし、親も子どもの成長する姿を見ることが出来ます。家庭で親子共通の話題になってくれることを願っています。

#### 活動を通してどのようなことを望みますか

大町の湧き水を引いていただき、地元の方の好意で井戸を作ってくださいました。また、毎日、水の管理や害虫駆除を地元の農家の方がしてくださっています。この事業は多くの方々に支えられているのです。周りに生かされていることや自然と調和し自然を守っていく大切さをこの体験事業で伝えていきたいと思っています。

この水田には人間の生き方、考え方を決める原風景があります。子どもたちは、五感を使って泥に触れ、たくましく成長していきます。子どもは実体験することで頭の理解だけでなく、体で理解します。一年間の活動を通して、季節を感じ、苦しさや喜びを感じながらお米を育てていく。このような中で「生きる力」が育まれていくことを望んでいます。 [地域教育課]

### 味は最高！ カレー祭り！！ ～ジュニアリーダー講習会「第2回」市民キャンプ場にて～



みんなで挑戦！ 薪割り & 火付け

6月7日(日)に、ジュニアリーダー講習会(中学生対象)が、いちかわ市民キャンプ場で行われました。2回目となる今回は、野外炊事に伴う3つの技術の習得が目標です。①刃物の取り扱い ②火の起こし方 ③飯盒の炊き方&カレーの作り方...今回は、キャンプの達人、富田利明先生(南行徳小)と千葉順江先生(鬼高小の保育クラブ)を講師に迎えました。

参加者40名(含:高校生)は、5グループに分かれてカレーライス作りに挑戦。全員が薪割りを体験し、いつのまにか「なた」を持つ手が力強くなっていきました。高校生リーダーの指導で、初めての火付けも火加減ばっちり。慎重に水の量を調節し、失敗ゼロの「激うまカレーライス」が出来上がり。

「キャンプで、野外炊事がスムーズに進むと、他のプログラムが充実する」との富田先生の締め言葉に、みんなは大きくうなづいていました。夏休み、静岡の朝霧高原キャンプ場がみんなを待っています。頑張れ受講生！！ [青少年育成課]

### フォトアルバム 市川の教育

市川の教育の一場面を写した写真を掲載します！ 読者の皆さんからの情報提供をお待ちしています。(欄外参照)

4月

待っててね!!



小学校の昇降口で発見!! 元気に鳴いているつばめの子

5月

早くキャンプに行きたい!!



ジュニアリーダー講習会[第1回]中学生52名が参加しています

6月

自作飛行機よ。エイッ!!



市川・船橋・浦安の三市合同子ども会の育成者講習会にて

ふれあうことで、感じるものがある。一緒にいることで、気づくことがある。かけがえのない時間。

市川市内には、国立※・県立・市立の特別支援学校があります。三校と市立小・中学校との交流の一場面をご紹介します。  
(国立※ → 国立大学法人)

国府台小学校と筑波大学附属聴覚特別支援学校は、平成11年度から学校同士の交流を続けています。これまでの交流は、互いの学校行事に参加しあうなど、無理のない自然なかたちで行われてきました。一緒にプール掃除をしながら、ヤゴとりをしたこともあります。

2学期には、国府台小学校で「給食」を一緒に食べた後、昼休みに遊ぶ計画を立てています。

### 筑波大学附属聴覚特別支援学校と国府台小学校



いつも新しい発見がある!

### 須和田の丘支援学校稲越校舎と稲越小学校



両校の全校児童がつながった!

須和田の丘支援学校稲越校舎は、昨年度4月、稲越小学校の1階に併設されました。小学校と特別支援学校が同じ敷地内で同じ校舎を共有しているのは、県内初の試みです。

5月28日(木)の昼休み、あいにくの雨でしたが、両校の子どもたちが体育館に全員集合。「支援学校バージョン」のフォークダンス「マイム・マイム」を、三重の輪をつくり、全員で楽しく踊りました。両校の交流は、自然な形でお互いに知り合うことを大切にしています。

それぞれの取り組みの中で、子どもたちが成長していくことを願っています。

昨年創設された高谷中学校の特別支援学級は、作業学習を円滑に進めていくために、経験豊富な県立市川特別支援学校の授業に参加させていただいています。今後は、音楽の授業での交流を行い、12月には、特別支援学校中学部の音楽発表会に出演予定です。

また、高谷中学校の生徒会は、年間を通して行事ごとに交流をしています。1学期は、特別支援学校の運動会の案内(宣伝活動)を受け、当日は本部役員の生徒が参加しました。11月には、恒例となった高谷中学校吹奏楽部のコンサートが特別支援学校で行われます。

### 県立市川特別支援学校と高谷中学校



応援席で一緒に「ガンバレ〜!」

[教育政策課・教育センター]

学校代表の児童生徒に「よい歯でいられる秘訣」を教えてくださいました。以下は、実際に寄せられた「秘訣」です。

- ・奥歯まで、すみずみ磨く。
- ・磨いた後にザラザラしていないか確認する。
- ・自分の納得のいくまで磨く。
- ・お菓子をあまり食べないようにしている。



審査会の様子

- ・鉛筆の持ち方をするように歯ブラシを使う。
  - ・3歳まで親がしっかり磨いてくれたので、習慣が身についた。
- この他、「夜遅い時間に食べない」など、毎日のちょっとした心がけが「よい歯を保つ秘訣」のようです。では、表彰されたみなさんを以下に紹介します。

### 第35回 市川市むし歯予防大会

今年も、6月3日(水)に「第35回市川市むし歯予防大会」が開催されました。各小・中学校で、健歯(むし歯がなく歯並びもよい)に選ばれた代表の人たちの審査会が開かれ、審査の結果、健歯入賞者が決まりました。また、同時に歯科衛生作品(図画・ポスター・作文)の展示も行われました。

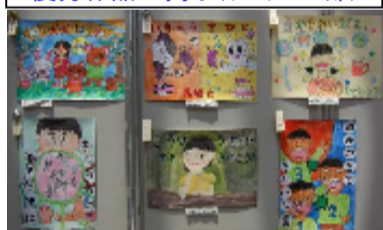
表彰式の前には、市川市歯科医師会の先生から、「歯周病について」のお話があり、よい歯を持ち続けることが「生きること」に直接つながっているというお話がありました。



表彰式の様子

表彰式では、歯科医師会会長、市長、医師会副会長の挨拶があり、「かむことで唾液が沢山でて、脳の働きが活性化され、よりよい成長につながる」とのお話がありました。

### 優秀作品の掲示(ポスターの部)



### 平成21年度 健歯・歯科衛生作品入賞者

(敬称略)				
種別	賞	学校名	学年	氏名
健歯児童男子の部	1位	信篤小	6	佐藤 烈
	2位	塩焼小	6	陣内 丈
	3位	鬼高小	6	石井 貴之
健歯児童女子の部	1位	富貴島小	6	岡崎 はるか
	2位	真間小	6	三須 晴香
	3位	鬼高小	6	武田 知香
健歯生徒男子の部	1位	第八中	3	若林 克弥
	2位	妙典中	3	政木 昭彦
	3位	第三中	3	河原 優希
健歯生徒女子の部	1位	妙典中	3	山田佳奈子
	2位	南行徳中	3	剣持 萌香
	3位	大洲中	3	栗野 茉鈴
図画の部	優秀	北方小	3	佐藤 美乃里
	優良	稲荷木小	3	中道 理子
	優良	百合台小	3	松丸 萌
	佳作	鬼高小	2	小沢 愛理
	佳作	鬼高小	2	京相 あに香
ポスターの部	佳作	北方小	1	緒方 七海
	優秀	宮田小	6	飯山 紗也香
	優良	南新浜小	6	清宮 夢月
	優良	南新浜小	6	根本 大輝
	佳作	八幡小	5	藤田 隼人
作文の部	佳作	八幡小	5	佐々木 乙那
	佳作	北方小	6	板橋 遥香
	優秀	北方小	5	室橋 みなみ
	優良	国分小	6	松澤 優実
	優良	北方小	5	竹村 貴一
佳作	佳作	北方小	6	谷 美咲
	佳作	北方小	6	菅野 祐太

[保健体育課]

### 博物館からのお知らせ

**自然博物館 ◆散策会**・・・季節ごとの風景を楽しみながら、気軽に散策します。申し込み不要。

- 7月=19日(日)「夏の干潟」：行徳橋周辺
- 8月=9日(日)「キツネノカミソリを求めて」：堀之内貝塚
- 9月=13日(日)「フジバカマ探訪」：坂川旧河口
- 10月=18日(日)「秋の田んぼ」：ふれあい農園～市営霊園

集合場所は、自然博物館にお問い合わせ下さい。(339-0477) また、天候不良の時は中止です。

**考古博物館・歴史博物館 ◆第1回博物館サマーフェスタ**

- 日時=8月22日(土) 10:00~15:00
- 内容=子どもから大人まで楽しめる体験型のまつりです。体験内容により、往復はがきでの申し込みや参加費が必要になりますので、ご留意ください。
- 会場=考古博物館・歴史博物館・堀之内貝塚公園にて
- 申込=往復はがきに体験したいイベント名(3種類まで)氏名、住所、電話番号、返信用のあて先を明記の上、郵送にて申し込み。**7月18日から受付**、先着順。  
〒272-0837 市川市堀の内2-26-1
- ※ 問合せ 電話: 373-2202 ※ 雨天時は縮小開催

◆◆予定しているイベント◆◆

- 申し込みが必要な体験
  - ・昔のおもちゃづくり
  - ・勾玉(まがたま)づくり
  - ・紋切り遊び
  - ・大工さんになってサイコロづくり
- 体験費 50円~500円です
- 申し込み不要(無料体験)
  - ・火おこし体験
  - ・編み布づくり
  - ・拓本とり
  - ・昔の遊び(パ-Jマ・竹馬)など



各公立小・中・特別支援学校 オープン・スクール・デー9～10月

Table with 4 columns: No., 学校名, 公開日・時間帯, 内容. Lists elementary and special support schools with their open school days.

Table with 4 columns: No., 学校名, 公開日・時間帯, 内容. Lists middle schools and special support schools with their open school days.

保護者だけでなく地域の方も... 市内の各公立小・中・特別支援学校では、「地域に開かれた学校づくり」の一環として...

「美しい日本語でひびき合う心」研修会



子どもの言葉は未来語だ

日時：7月27日(月) 開場13:00 開演14:00 場所：市川市文会館 大ホール 講師：映画作家 大林 宣彦氏

小・中学校の講師を募集します

市川市教育委員会では、市内の公立小学校・中学校・特別支援学校に勤務できる「臨時的任用」及び「非常勤」の講師を随時募集しています。

☆編集後記☆ ある学校に取材に伺った際、正門の扉を開けてくれた生徒が、「閉めますのでどうぞ・・・」